

資料提供	
令和2年1月8日	
担当 (担当者)	鳥取県立図書館 (岩崎・小林)
電話	0857-26-8155

鳥取県立図書館『Library of the Year (略称:LoY)』国内初3度目の表彰!

昨年11月にビジネス支援図書館推進協議会とその実践者が『LoY2019ライブラリアンシップ賞』で表彰されました。鳥取県立図書館は実践している図書館を代表して表彰を受けました。鳥取県立図書館は2006年に第1回『LoY』の大賞を受賞し、2016年には、鳥取県立図書館と県内図書館ネットワークが『LoYライブラリアンシップ賞』を受賞しています。3度の表彰を受けた図書館は鳥取県立図書館が初となります。

1 受賞対象事業

日本における公立図書館のビジネス支援サービス推進と実践

2 受賞内容

受賞者：ビジネス支援図書館推進協議会とその実践者

受賞理由：2001年から公立図書館がビジネス支援サービスを行うための調査・研究を行い、関連セミナーを継続して開催している。また、図書館職員等を対象とした講習会を開催し、その受講者が、全国の図書館でビジネス支援サービスの構築に努め、様々な図書館サービスに取り組んでいることが評価された。2019年にワシントンで開催されたアメリカ図書館協会年次大会には公立図書館職員と協議会関係者を派遣し、世界に向けて日本のビジネス支援サービス等の発表を行っている。

※鳥取県立図書館は、2004年から本格的にビジネス支援事業に取組み、以降全国の図書館をけん引してきた。

3 受賞したトロフィー及び表彰状の館内展示

ビジネス支援について、活発な活動を展開する図書館を中心に、トロフィー及び表彰状が巡回展示されます。鳥取県立図書館では1月4日(土)から1月30日(水)まで入口付近に展示します。

4 「Library of the Year」(略称:LoY)とは

これからの図書館のあり方を示唆するような先進的な活動を行っている機関に対して、NPO法人 知的資源イニシアティブ(IRI)が毎年授与する賞。2006年より毎年、図書館総合展のフォーラムとして開催。従来の大賞、優秀賞に加え、2016年から地域住民や図書館員が協同し、様々な図書館活動を継続的に行った図書館等を称えるため、ライブラリアンシップ賞が新設された。

5 NPO法人知的資源イニシアティブ(IRI)とは

知的情報資源の収集・蓄積・利用に関する研究を行い、それらに関する啓蒙や提言をホームページやパンフレットなどを通じて公表することを目的としている団体。

図書、雑誌、辞典類、データベース、インターネットなど知的情報資源の収集・蓄積、その利用環境の整備・充実を行い、これらが効果的に活用される社会を実現するため、個人・団体・機関が交流する目的で会合や研究会などを開催している。